

令和6年度(令和5年度実施事業分)主要事業評価シート						No.	30-14	
PDCA	主要事業名	新学校給食センター建設事業	部課名	教育部学校教育課	担当 内線	鳥居 28-2461		
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 1 - 1 - 3 単位施策： 義務教育 全体事業期間： 令和 2 年度 ～ 7 年度 全体事業費等： 5,331,287 千円 会計 一般会計 歳出科目： 09.06.03.03.50						目標項目（予算計上時に作成）	
	事業概要等	事業概要： 老朽化した学校給食センター施設・設備を、最新の衛生管理基準へ対応させ、より安心安全な給食を提供するため、新学校給食センターを建設する。						
		事業目的： 現学校給食センターの老朽化への対策と、最新の衛生管理基準へ対応するため、新学校給食センターを建設する。						
		事業内容： 新学校給食センター建設工事、工事監理委託						
		問題点： 現在の学校給食センターは、施設、設備ともに老朽化が進んでいる。 課題等：						
	予算額	主要事業とする理由						
	2,703,613 千円	最新の衛生管理基準に対応した新学校給食センターの供用開始により、作業環境が改善し、より安心安全な給食の提供が可能となるため。						
	財源内訳	得られる成果						
	市費 536,510 千円 国費 226,609 千円 県費 0 千円	学校給食センターの施設・設備を更新することにより、今まで以上に安心安全な学校給食を提供する。						
	その他 1,940,494 千円	目標値や目指すべき状態		令和3年度	令和4年度	令和5年度		単位
	事業進捗率（建物建設工事）	実績値 目標値	— —	— —	— 64.0	% %		
		実績値 目標値						
		実績値 目標値						
D 実績 得られた成果と	決算額	得られた成果						主要施策の成果報告書で活用
	2,671,713 千円	昨年度実施した実施設計の成果品を基に建設工事を発注し、遅滞なく建設工事を遂行することができた						
		成果指標		令和5年度	単位			
		事業進捗率（建物建設工事）	実績値 目標値	64.0 64.0	% %			
C 課題の整理	事業の評価・課題	B 建設工事において、工期に余裕がないと想定されていたが、受注者と連携を密にして目標の進捗率を達成することができた。						
A 課題の解決に向けた	今後の事業の方向性	拡充推進 昨年度に引き続き建設工事を実施し、新学校給食センター供用開始に向け、受注業者に進捗状況の遅延がないように連携を図っていく。						
	観点別評価	必要性		有効性		効率性		
		①市の関与の妥当性 妥当	④上位施策への貢献 大きい	⑦コスト削減 減余地	※対象の変更 ない			
		②市民ニーズ 高い	⑤成果向上の余地 ある	⑧受益者負担適正化余地	—			
	③休廃止の影響 大きい	⑥類似事業の有無 ない						